

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 3月14日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 木 下 竜 哉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 4月 2日から 令和 7年 4月10日まで
開札期日	日 時 令和 7年 4月17日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 5月 1日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 3月14日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 入札期間の最終日の受付は午後5時までです。	



物件番号	売却基準価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和6年度	
	買受可能価額 (円)			固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1,2	2,870,000 2,296,000	一括	580,000	27,129	7,378
1	1,200,000				
2	1,670,000				
備考					



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 羽曳野市河原城 |
| | 地 番 | 549番5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 77.65平方メートル |
| 2 | 所 在 | 羽曳野市河原城549番地5 |
| | 家屋 番号 | 549番5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 43.47平方メートル
2階 39.69平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 1月17日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 木 下 竜 哉

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 羽曳野市河原城 |
| | 地 番 | 549番5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 77.65平方メートル |
| 2 | 所 在 | 羽曳野市河原城549番地5 |
| | 家屋 番号 | 549番5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 43.47平方メートル
2階 39.69平方メートル |



令和6年(ケ)第121号
令和6年11月14日受理
令和 年 月 日提出
6.12.-5

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部

執行官 神 崎 量 俊

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 羽曳野市河原城 |
| | 地 番 | 549番5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 77.65平方メートル |
| 2 | 所 在 | 羽曳野市河原城549番地5 |
| | 家屋 番号 | 549番5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 43.47平方メートル
2階 39.69平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	大阪府羽曳野市河原城549番地の5		
土地	物件1		
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> 雑種地(物件)		
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図(概略)のとおり <input type="checkbox"/>		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:		
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積: }		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者(破産管財人) <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 地方裁判所 支部 平成 年() 第 号 保管開始日 平成 年 月 日 }		
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図(概略)のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

■ 本物件の状況等

1 表札の表示：「所有者の姓」

郵便受けの表示：なし

2 目的土地（物件1）・目的建物（物件2）の状況等

- (1) 目的物件の形状等は公図，地積測量図，建物図面の外別紙土地建物位置関係図（概略），間取図（概略），別添写真のとおりである。
- (2) 目的土地北東側にカーポートがある。
- (3) 目的建物は平成10年新築の2階建建物であるが，元々西側住戸と壁が接していたところ，6，7年前に西側住戸建替えの際に壁を分離した。
- (4) 目的建物室内で猫一匹を飼育している。
- (5) 目的建物2階北西側洋室の内壁クロスに亀裂がある。
- (6) 目的建物2階廊下の天井に屋根裏収納がある。
- (7) 目的建物に雨漏り跡はなく，増築部分も無い。
- (8) 接面道路は，北西側幅員約6.7mの建築基準法上の道路である。なお詳細は評価書のとおり。

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
1 所有者	<p>(提出文書(回答書)及び陳述の要旨)</p> <p>目的建物は私が住んでいます。室内で猫1匹を飼育しています。6, 7年前に西側隣地建物所有者が建物新築する際に, 目的建物と一体となっていた隔壁を西側隣地建物所有者の費用で分離工事を行いました。それで目的建物と西側隣地建物間にスペースができました。土地の境界についてトラブルはありません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R6年11月14日 15:30-15:40	大阪法務局富田林支局	公図等調査, 閲覧・証明書請求
R6年11月15日 14:00-14:10	物件所在地 当庁	物件及び占有確認(全戸不在) 破産管財人宛照会書電送
R6年11月29日 12:40-13:10	物件所在地	現況調査 立入調査 評価人同行・協議 破産者と面談
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち合わせ, 技術者に解錠させて, 建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で, 立会人 を立ち合わせ, 建物内に立ち入った。		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

0008596

新 後 2-2-495

地積測量図 8/12/10

羽曳野市河原坂

地番

土地の所在

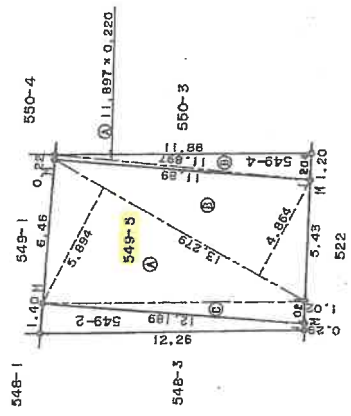
三斜求積表

地番	④	549-4	西	辺	高さ	倍	面積
NO.	A	11.897	0.220				2.617340
	B	11.897	1.204				14.323988
			倍	面積			16.941328
			倍	面積			8.4706640
			坪	換			8.47
							2.56

地番	④	549-5	西	辺	高さ	倍	面積
NO.	A	13.279	5.894				78.266426
	B	13.279	4.864				64.589056
	C	12.189	1.021				12.444989
			倍	面積			155.300451
			坪	換			77.65
							23.48

地番	④	549-2	西	辺	高さ	倍	面積
NO.	A	96.4715	11.897				86.1208895
	B		1.204				10.3606105
			坪	換			10.35

測量者の資格取得	
名称	測量士
番号	〇〇〇〇
所属	〇〇〇〇
備考	



(A4に縮小)

製作者

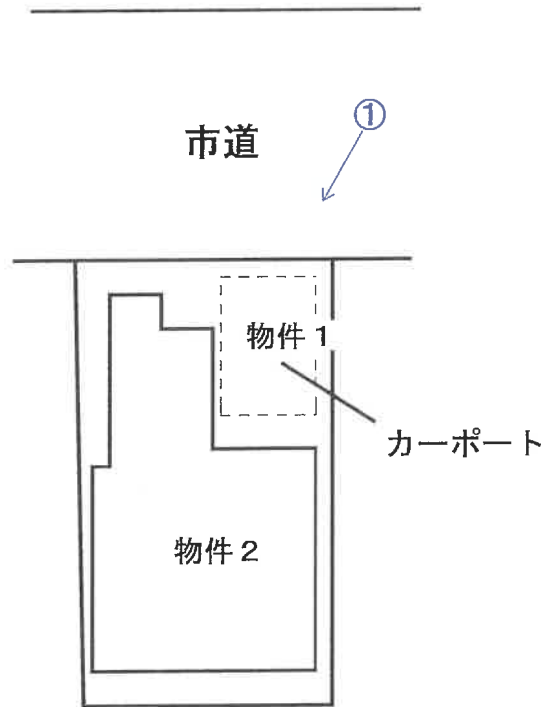
申請人

縮尺 1/250

(平成 8 年 12 月 3 日作成)

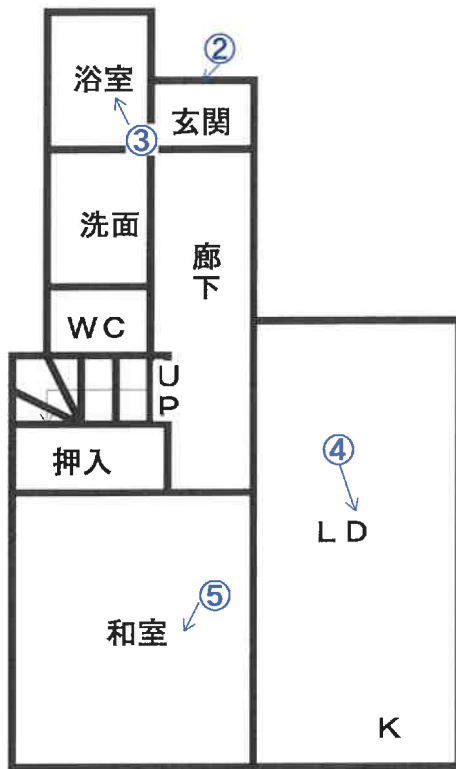
土地建物位置関係図(概略)

(←○ 写真撮影位置・方向)

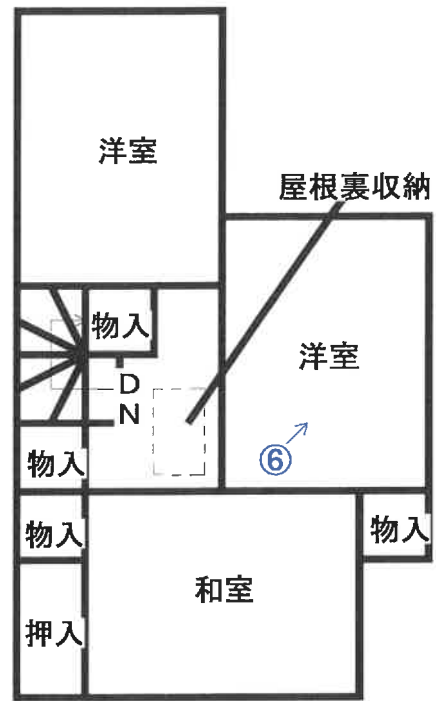


間取図(概略)

(←○ 写真撮影位置・方向)



1階



2階

①
目的建物



②
1階 ②~⑤



③



④



⑤



⑥

2階



令和6年（ケ）第121号
令和6年11月29日 現地調査
令和7年1月6日 評 価

大阪地方裁判所 堺支部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

緒 方 正 弘

第1 評価額

一 括 価 格	
金 2,870,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 1,200,000 円
物件 2	金 1,670,000 円

- 1 一括価格は、物件1, 2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の要因(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	特記事項のとおり
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	特記事項のとおり
番号	特記事項		
1・2	<ul style="list-style-type: none"> ・目的土地について適宜概測したところ、その形状等は地積測量図と概ね一致した。 ・目的建物の形状等は建物図面と概ね一致した。 ・目的土地北東側にカーポートがある。 ・目的建物は、元々西側住戸と壁が接していたが、その後の西側住戸建替えの際に壁を分離した経緯がある。その点に関する関係人の陳述等については、執行官作成の現況調査報告書を確認されたい。 		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	近鉄南大阪線「恵我ノ荘」駅 南方 道路距離 約3.5km (別添「位置図」参照) 最寄バス停「羽曳が丘西五丁目」停留所 北西方 道路距離 約750m	
付近の状況	小規模戸建住宅等が建ち並ぶ住宅地域。今後、格別の変動要因はないので、当分の間現状を維持するものと予測する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種住居地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	建築基準法22条指定区域
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域, 日影規制(5h/3h), 景観計画区域
画地条件	規模	77.65㎡
	形状	略長方形
	間口・奥行	間口約6.5m(北西側)・奥行約12.2m(南西側)
	高低差等	平坦地
接面道路の状況	北西側	幅員約6.7m舗装市道(法42-1-1号道路)に概ね等高に接面。
	接道状況	中間画地
土地の利用状況等	現況	居宅の敷地
	南東側	畑
	南西側	住宅
	北東側	住宅
	北西側	道路
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり(特記事項のとおり)
	<small>(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</small>	
土壌汚染等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査、土地の閉鎖登記簿、昭和36年・同45年・同55年の住宅地図の資料調査による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。なお土壌汚染の有無、内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。なお、買受にあたっては、目的土地の西方に工場が近接していることにご留意されたい。	

<p>特 記 事 項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前面道路には下水道本管が存するものの、目的土地内は未整備とのことである。なお、目的土地に関して、期限が到来していない下水道の受益者負担金(未納期分)が残るとのことである。買受にあたっては詳細を担当課にて確認されたい。 ・担当課によれば、目的土地の規模は開発指導要綱による1戸建て住宅時の最低敷地面積(80㎡)を下回っているとのことである。 ・目的土地内の植栽が道路等に越境しているように見える。 ・目的建物の玄関付近は道路よりも約1.3m高い。 ・羽曳野市内水はん濫ハザードマップによれば、目的土地付近に浸水深0.05m～0.3mの記載があった。各種ハザードマップの記載については随時追加変更の可能性があることから、買受にあたっては最新の指定状況を確認されたい。
----------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

以下余白

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存等 耐用年数	建築年月日 (登記記載) 平成10年8月5日 新築 経過年数 約26年 経済的残存耐用年数 約0年	
仕 様	構 造	木造
	屋 根	スレート葺
	外 壁	モルタルほか
	内 壁	クロスほか
	天 井	クロス・化粧板ほか
	床	フローリング・畳ほか
	設 備	電気・ガス・給排水設備
	そ の 他	特になし
床面積（現況）	延 83.16㎡ 未登記の増築はなく、登記と現況数量は同じである。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間 取 り	4LDK
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	現況調査報告書に記載の通り。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認;済,完了検査;済 なお,担当課での聴取によれば,目的建物は長屋住宅として建築確認を受けていたとのことである。 ・対象建物について,建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現地調査を行った結果,アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお,アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ・設備等の稼働の状況を確認したものではない。また,設備等の正確な所有関係やリース関係等は不詳である。 ・2階廊下の天井に屋根裏収納がある。 ・室内で猫1匹を飼育している。 ・室内には家財道具等の動産類が多数存しており,損傷の程度を確認できなかった部分がある。 ・2階北西側洋室の内壁クロスに亀裂があるなど,概ね経年相応の建物の劣化・老朽化が認められた。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) オ(ア×イ×ウ×エ)
1	59,700	0.99	77.65	0.75	3,442,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査 羽曳野(府)ー9

$$\begin{array}{cccccc} \text{基準地価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\ 59,600 \text{ 円/㎡} & \times 100 / 100 & \times 100 / 103 & \times 100 / 97 & \ni & 59,700 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正:公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正:	接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
	1.03	1.00	1.00	1.00	1.03

接面・方位:方位1.03

◇地域格差:	街路	接近	環境	行政	総合(相乗積)
	0.97	1.00	1.00	1.00	0.97

イ 個別格差:	接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
	1.01	1.00	1.00	0.98	0.99

接面・方位:方位1.01

その他:目的土地内は下水道未整備0.98

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建付減価 : 建物の現状や建物と敷地との適応の状態等を考慮し、-25%が適切と判断した。

② 物件2 (建 物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ(ア×イ×ウ)
2	200,000	83.16	0.04	665,000

ウ 現価率

経過年数	約26年
経済的残存耐用年数	約0年
観察減価	30%
残価率	5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = {残価率5% + (1-0.05) × 経済的残存耐用年数0年 / (経過年数26年 + 経済的残存耐用年数0年)} × (1-0.3) ÷ 0.04

※観察減価は、目的建物の現状や中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ(ア×イ)
1	3,442,000	0.50	法定地上権	1,721,000

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ[(ア+イ)×ウ×エ×オ-カ]
1	3,442,000	-1,721,000		1.00	0.70		1,200,000
2	665,000	+1,721,000	1.00	1.00	0.70	0	1,670,000
一括価格 (合計)							2,870,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

本件の場合不要。なお、買受にあたっては、目的建物は元々西側住戸と壁が接していたこと、その後の西側住戸建替えの際に壁を分離した経緯を有することにつき、留意されたい。

オ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他控除減価(敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価調査【羽曳野(府)－9】

所 在 : 羽曳野市河原城519番24
価 格 : 59,600円/㎡
位 置 : 近鉄南大阪線「恵我ノ荘」駅 南方 約3.7km(道路距離)
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 87㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接 面 街 路 : 南東4.7m市道
用途指定等 : 第1種住居地域(建ぺい率60%, 容積率200%)
地域の概要 : 小規模戸建住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1	3,130,149 円
物件2	1,416,174 円

第7 附属資料の表示

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図(写)
- 3 地積測量図(写)
- 4 建物図面・各階平面図(写)
- 5 間取図(概略)

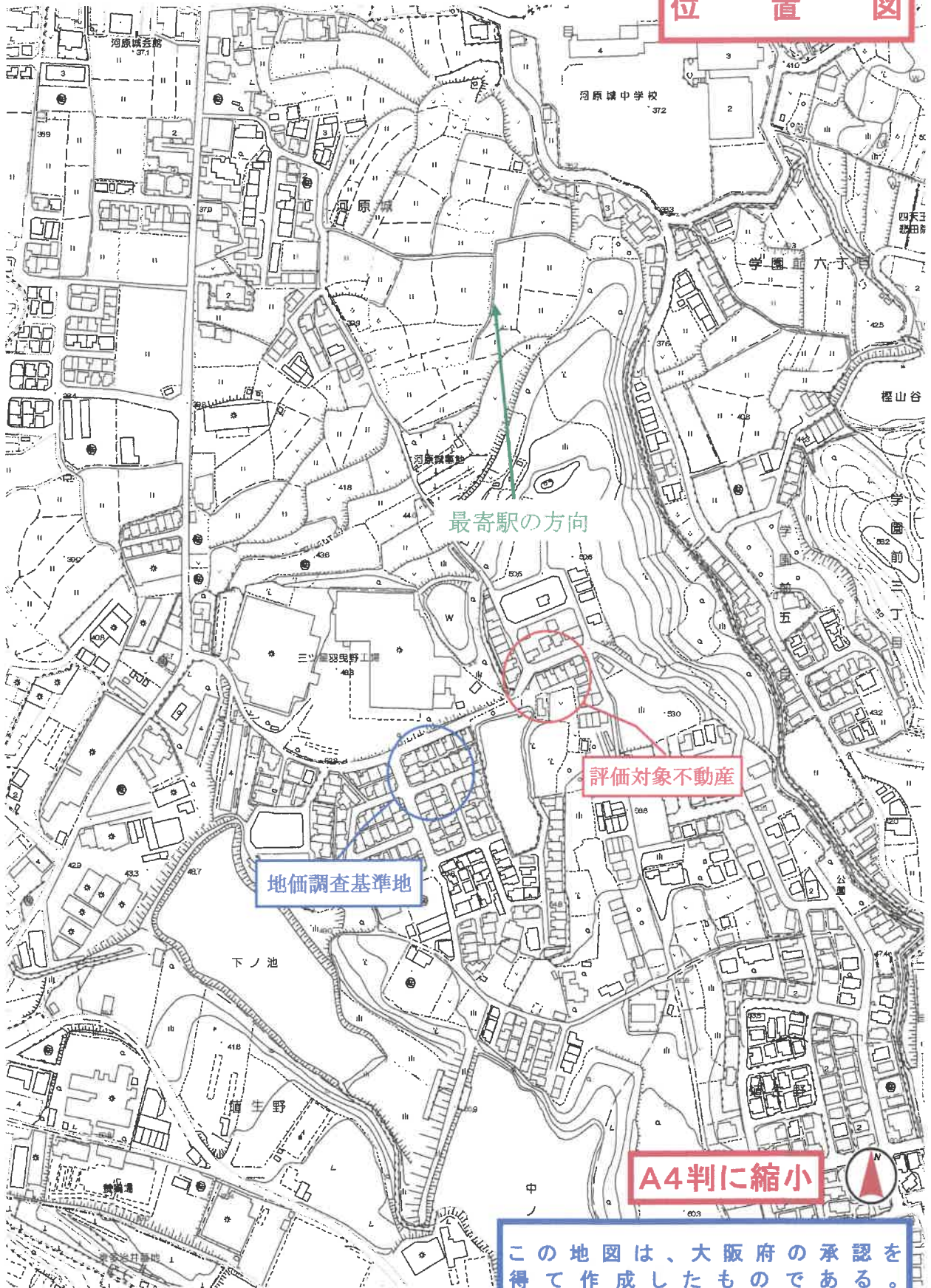
以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 羽曳野市河原城 |
| | 地 番 | 549番5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 77.65平方メートル |
| 2 | 所 在 | 羽曳野市河原城549番地5 |
| | 家屋 番号 | 549番5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 43.47平方メートル
2階 39.69平方メートル |



位置図



最寄駅の方角

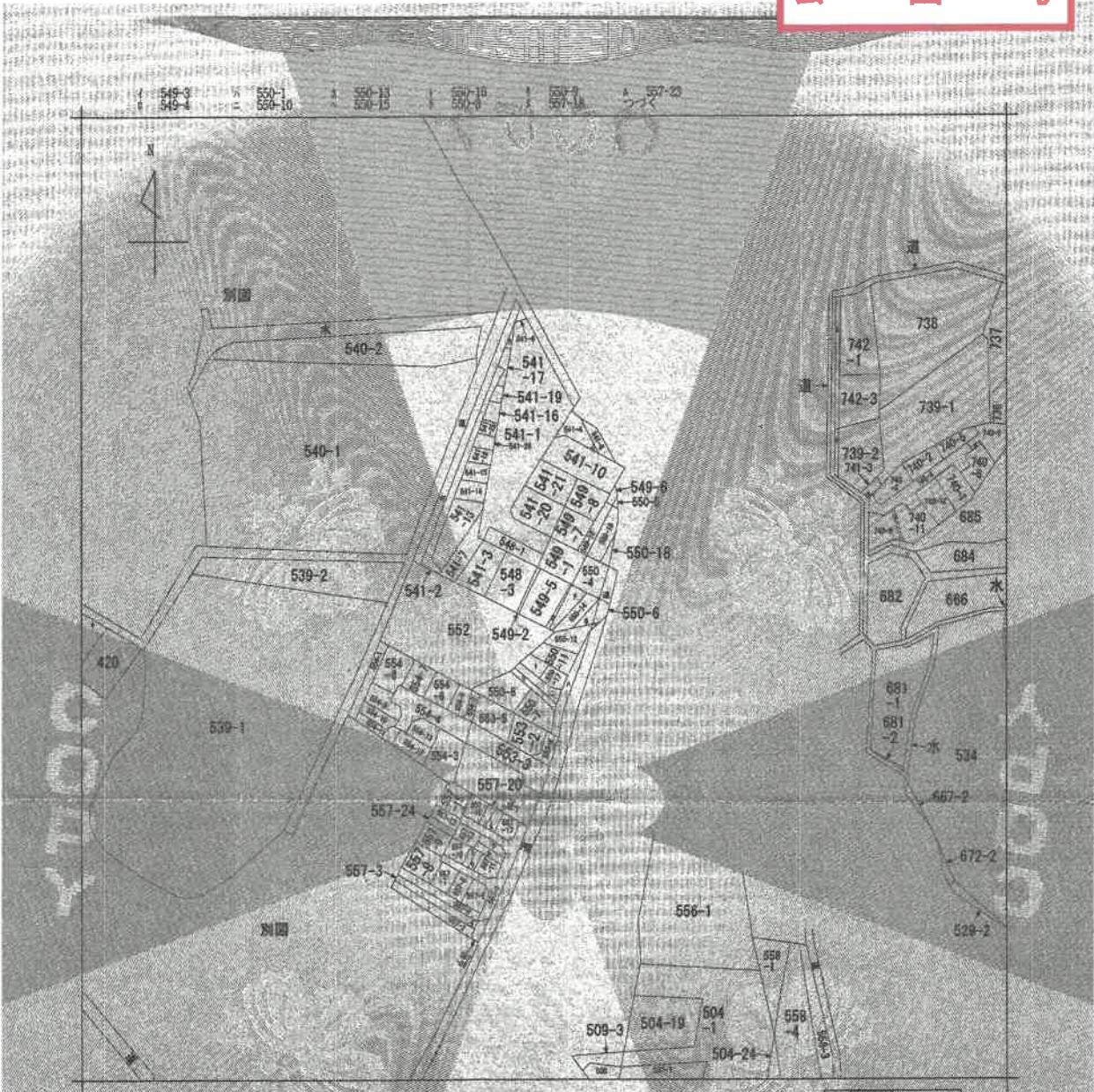
評価対象不動産

地価調査基準地

A4判に縮小

この地図は、大阪府の承認を得て作成したものである。
承認番号：平成17総計第1995号

公 図 写



(注) 地籍に準ずる図面は、土地台帳を基礎とし、不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の簡略を記載した図面です。



請求部分	所在 羽曳野市河原城			地番	549番5	
出寸	縮尺不明	精度区分	地番系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面	
作成年月日				備付年月日 (原簿)	補記事項	
				種類 旧土地台帳附属地図		

これは地図に準ずる図面に記載されている内容を証明した書面である。

令和6年9月5日
大阪法務局富田林支局
登記官

請求番号：8-1
(1/2)

A4判に縮小

ア 557-14
イ 557-19
ウ 557-25
エ 741-4
オ 741-2
カ 742-2
キ 水
ク 740-10
ケ 740-7
コ 541-5
サ 557-22
シ 557-21
ソ 別図

登記年月日：平成8年12月10日

0008596

前549-2後新

地番 549-2-4-5

土地の所在 埼玉県河原郡

地積測量図 8.12.10

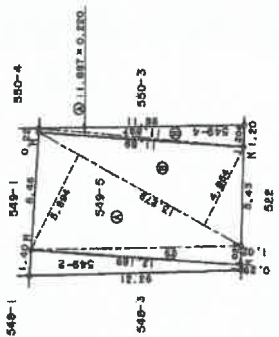
三測量表

測量④ 549-4		高さ	積算
NO.	面積	0.820	2.817340
A		1.097	14.323988
B			16.941328
			6.470640
			8.47
			2.56

測量⑤ 549-5		高さ	積算
NO.	面積	0.894	78.268426
A		13.278	4.864
B		13.278	64.888056
C		12.189	1.021
			12.444989
			155.300451
			77.8502255
			77.85
			23.48

測量⑥ 549-2		積算
公積	96.4715	06.1200695
		10.3506103
		10.35

測量	積算
測量④	28.19
測量⑤	231.30
測量⑥	24.70
測量⑦	24.70
測量⑧	24.70



縮尺 1/250

申請人

(平成8年12月3日作成)

作業者

この図面に記載されている図数を正確に把握し、その旨を通知する。平成8年9月5日 大塚測量所 佐田 文彦

測量士

請求番号：0-2

A4判に縮小

登録年月日：平成11年01月18日

この図面は登録されている内容を証明した図面である。
令和6年9月5日 大阪府建設局 田林文昭 登録官

建物図面 各階平面図

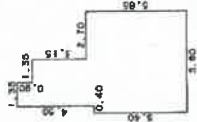
各階平面図

0507908

棟番号 549-5

建物の所在 羽曳野市河原田549番地5

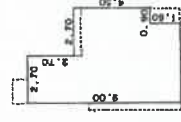
1 階



求積表

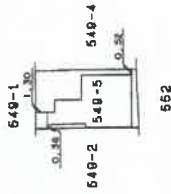
5.40 X 0.40	=	2.1600
9.90 X 1.35	=	13.2650
9.00 X 1.35	=	12.1500
5.85 X 2.70	=	15.7950
合計		43.4700
床面積		43.47 ㎡

2 階



求積表

9.00 X 2.70	=	24.3000
6.30 X 1.80	=	11.3400
4.50 X 0.90	=	4.0500
合計		39.6900
床面積		39.69 ㎡



作成者 上地

年月日 / 日付印刷

縮尺 1/250



申請人

縮尺 1/500

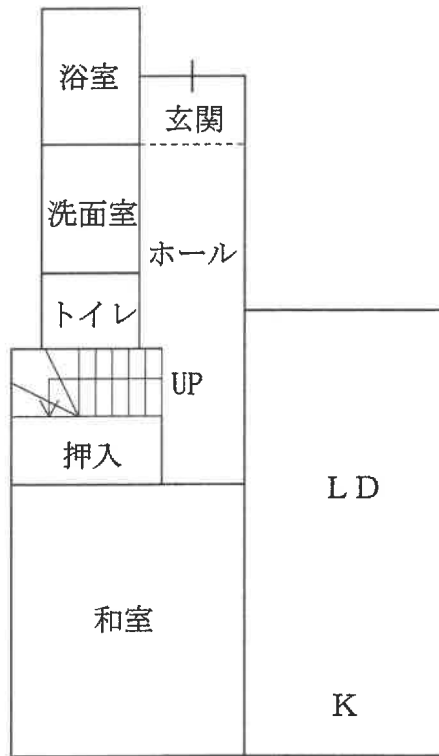
(大阪土地家屋調査士会)

図紙番号：9-1

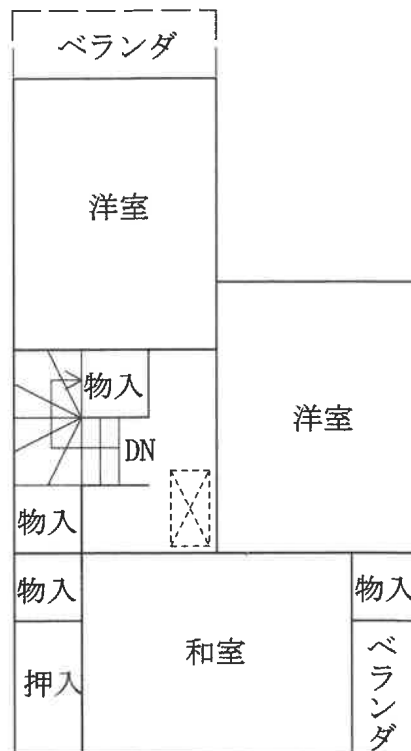
A4判に縮小


間取図（概略） 令和6年（ケ）第121号

1階



2階



 ... 屋根裏収納開口部

